

## 神戸の多様な文化を物語る名建築を特別公開 神戸モダン建築祭 開催 ～2023年11月24日(金)～11月26日(日)開催～

一般財団法人 神戸観光局（以下、神戸観光局）から、2023年11月24日(金)～11月26日(日)に「神戸モダン建築祭」を開催することをお知らせいたします。



神戸の街には日本の近代化を象徴する建築物が点在します。“東洋一美しい”と讃えられた旧居留地や古くから主要な国際貿易港として栄えた港湾エリア、日本と外国の文化が入り混じった異国情緒溢れる北野異人館など、数々の歴史ある建築物は、神戸の文化の多様さを物語っています。

「神戸モダン建築祭」は、これらの建築物を一齐に公開するイベントです。初の開催となる今回は、神戸市中央区を中心に約30件のモダン建築を公開。いつもは立ち入れない建物や、普段は非公開のエリア、工事中の建築内部なども特別に見学できます。

### ■開催概要

日時：2023年11月24日(金)～11月26日(日)

エリア：神戸市内（北野・山手エリア、三宮・元町・港湾エリア、その他）

主催：神戸モダン建築祭実行委員会

後援：神戸市

### ■パスポートについて

「パスポート公開」の建築を見学するには、パスポートが必要です。

有効期限は2023年11月24日（金）～26日（日）の3日間有効です。

建築の見学以外にも様々な特典を受けることができます。

購入サイト：<https://www.kobe-kenchikusai.jp/ticket/>

オンライン決済	セブン-イレブン店頭購入（マルチコピー機）
¥2,000（税込）	¥2,500（税込）

※パスポートは、実券（裏面）に記名のご本人に限り有効です。

※中学生以下は、保護者 1 名につき 1 名まで同伴無料。2 人目からはパスポートが必要です。

※オンライン決済は「PASS MARKET」のみのお取り扱いとなります。

※セブン-イレブンで店頭購入する場合、店内のマルチコピー機で操作し、出てきたレシートをレジに持参し、代金をお支払いください。

※障がい者手帳をお持ちの本人とその付添人 1 名無料。各パスポート公開建築の受付にて障がい者手帳の原本をお見せください。

※パスポートは、規定枚数に達した時点で販売を終了します。

#### ■パスポート公開建築（一部抜粋）

- ・神戸港新港第 4 突堤 Q2 上屋



かつてヨーロッパへ向かう客船ターミナルと鉄道駅を兼ねた施設として利用されていた。

※非公開施設

- ・神戸税関



国際貿易港神戸を象徴する建物。

※普段は非公開の旧館の貴賓室・新館屋上を公開

- ・中華民国留日神戸華僑總會（初公開）



明治期にドイツ人実業家の邸宅として竣工。

※非公開施設

・神戸ポートタワー



改修工事中のタワーの1階部分を特別に見学。

※今回限りの公開

・フィッシュ・ダンス（株式会社ポトマック本社）（初公開）



世界的な建築家フランク・ゲーリーが手がけた日本で唯一の作品。

※非公開施設

・神港ビルヂング



昭和14年竣工で今も現役のオフィスビル。アールデコの傑作と言われる。

※1階ロビーと地下食堂を公開

・神戸商工貿易センタービル



日本で2棟目となる超高層ビルとして昭和44年に竣工。

※かつて展望台だった26階会議室を公開

・ローズガーデン



北野に点在する安藤忠雄建築の第1作。

※普段は入れない2階・最上階のBARだった部屋を特別公開。

その他、神戸バプテスト教会、日本基督教団 神戸栄光教会、シュウエケ邸、北野メディウム邸（旧スタデニック邸）、デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）、新港貿易会館、高砂ビル、こども本の森 神戸、北野アレイ、松廼家（JR 西日本 三宮ゲストハウス）等

■神戸モダン建築祭 公式 WEB サイト

公式 WEB サイトにて、参加建築の検索機能、地図による建築の場所の表示、オーディオガイド、FAQ など関連情報を公開します。

URL : <https://www.kobe-kenchikusai.jp/>

<公開情報>

- ①参加建築（パスポート公開、ガイドツアー、連携企画）の検索機能
- ②Google マップとのリンクによる建築の場所の表示
- ③パスポート公開建築のオーディオガイド機能（11月公開予定）
- ④FAQ（よくあるご質問）

■お問い合わせ先

神戸モダン建築祭実行委員会事務局

MAIL: [info@kobe-kenchikusai.jp](mailto:info@kobe-kenchikusai.jp)